

(様式2B) 個別箇所評価総括表【継続】(要領第5の2(1)関係)

分野	補完的な道路の整備	事業番号、事業名	43 街路				補助・単独別	補助	建設部 都市計画課		
番号	ふりがな 箇所名 〔市町村名〕	事業内容				項目毎 の評価	事業の実施状況		部意見	政策評価課意見	取組方針
		全体概要	H22年度	H23年度	H23年度以降		H22年度末進捗率	進捗状況			
1	たかだわかつきせん 高田若槻線 きりほら よしだ 桐原～吉田 〔長野市〕	道路築造工 延長L=872m 幅員W=13.0(25.0)m 用地補償一式 〔工期：H19～H28〕	用地補償一式	用地補償一式	道路築造工 延長L=872m	必要性 A	33%	計画どおり進んでいる。 用地補償を促進中である。	市内の慢性的な渋滞を解消するためにも、通過交通の市街地流入を抑制し渋滞を解消することで都市内環境を改善する必要があり、(国)19号から(国)406号の区間が平成19年度に供用開始し、当該区間の必要性が高まっていることから事業を継続したい。	必要性、重要性が認められる。	「継続」
						重要性 A	特記事項 特になし。				
						効率性 A	B/C(費用対効果)=1.9				
			90億円	11億3552万5千円	5億816万円	60億5145万円	緊急性 A	住民参加状況等 特になし。			
2	さなだせん 真田線 まつしろ 松代 〔長野市〕	道路築造工 延長L=505m 幅員W=6.0(16.0)m 〔工期：H22～H27〕	—	測量設計 一式	道路築造工 延長L=505m	必要性 B	0%	地元調整に時間を要しており、やや遅れている。 用地測量、物件調査に着手する予定。	当区間は、近年交通事故が多発している路線である。また、中心市街地には歴史的な遺産が数多く存在しているため、当路線を環状化することによりそれらの保存を図り、通過車両の安全と円滑な交通確保を確立させるため、事業を継続したい。	重要性が高い。	「継続」
						重要性 A	特記事項 特になし。				
						効率性 B	B/C(費用対効果)=2.1				
			8億5000万円	— 円	2020万円	8億5000万円	緊急性 B	住民参加状況等 特になし。			
3	うちかじょうみなみせん 内環状南線 かまだ 鎌田 〔松本市〕	道路築造工 延長L=403m 幅員W=13.0(31.0)m 道路築造工 延長L=200m 〔工期：H15～H24〕	道路築造工 延長L=200m	道路築造工 延長L=146m	道路築造工 延長L=403m	必要性 A	93%	計画どおり進んでいる。 道路築造工を施工中である。	当区間の整備により国道19号と松本市街地への連絡が強化され、駅周辺部の渋滞が解消され都市内環境が改善されるため、事業を継続したい。	必要性、重要性が認められる。	「継続」
						重要性 A	特記事項 中条工区の整備とあわせ、一体的に整備を進め早期に駅周辺部の渋滞解消を図る必要がある。				
						効率性 A	B/C(費用対効果)=4.0				
			33億円	1億4230万2千円	1億2486万円	2億2171万7千円	緊急性 B	住民参加状況等 自ら代替地を選定・取得するなど、事業に積極的な協力がある。			

分野	補完的な道路の整備	事業番号、事業名	43 街路				補助・単独別		補助	建設部 都市計画課		
番号	ふりがな 箇所名 〔市町村名〕	事業内容				項目毎 の評価	事業の実施状況		部意見	政策評価課意見	取組方針	
		全体概要	H22年度	H23年度	H23年度以降		H22年度末進捗率	進捗状況				
4	うちかんじょうみなみせん 内環状南線 なかじょう 中条 〔松本市〕	道路築造工 延長L=546m 幅員W=13.0(31.0)m 〔工期：H11～H27〕	橋梁工	橋梁工 二線橋工	道路築造工 延長L=546m	必要性 A	58%	計画どおり進んでいる。 橋梁工を施工中である。	当区間の整備により国道19号と松本市街地への連絡が強化され、駅周辺部の渋滞が解消され都市内環境が改善されるため、事業を継続したい。	必要性、重要性が認められる。	「継続」	
		重要性 A				特記事項 先線の鎌田交差点の暫定形状による供用開始(H20.7)により、食い違い交差が解消され事業効果が発現しつつある。 H20再評価「継続」						
		効率性 A				B/C(費用対効果)=1.7						
		緊急性 B				住民参加状況等 自ら代替地を選定・取得するなど、事業に積極的な協力がある。						
5	いでがわふたばせん 出川双葉線 いでがわふたば 出川～双葉 〔松本市〕	道路築造工 踏切立体交差化 延長L=348m 幅員W=6.0(16.0)m 〔工期：H19～H25〕	用地補償 一式	用地補償 一式	道路築造工 延長L=348m	必要性 B	20%	JR交差部の設計に時間を要したため、やや遅れている。 用地補償を促進する。	立体交差化により、踏切遮断による渋滞解消を図るとともに、交通弱者の安全な通行空間を確保するために、事業を継続したい。	重要性が認められる。	「継続」	
		重要性 A				特記事項 踏切遮断による渋滞が著しいため、早期に事業を完了し渋滞解消を図る必要がある。						
		効率性 A				B/C(費用対効果)=2.4						
		緊急性 B				住民参加状況等 特になし。						
6	きたてんじんちょう 北天神町 ふるぶしちょうせん 古吉町線 みよしちょう 三好町 〔上田市〕	道路築造工 延長L=625m 幅員W=6.5(16.0)m 〔工期：H20～H26〕	用地補償 一式	用地補償 一式	道路築造工 延長L=625m	必要性 A	25%	計画どおり進んでいる。 用地補償を促進中である。	周辺の民間開発の動向からも都市の骨格軸を形成する道路として必要性が高まっているほか、沿線には小中学校、保育園があり、危険な状態となっており、安全な道路を整備する必要があるため、事業を継続したい。	重要性、緊急性が高く、必要性も認められる。	「継続」	
		重要性 A				特記事項 上田市中心部のJT跡地には、公共施設、商業施設の建設が予定されており、郊外からのアクセス道路として整備が必要である。						
		効率性 B				B/C(費用対効果)=1.8						
		緊急性 A				住民参加状況等 特になし。						

分野	補完的な道路の整備	事業番号、事業名	43 街路	補助・単独別	補助	建設部 都市計画課
----	-----------	----------	-------	--------	----	-----------

番号	ふりがな 箇所名 〔市町村名〕	事業内容				項目毎 の評価	事業の実施状況		部意見	政策評価課意見	取組方針
		全体概要	H22年度	H23年度	H23年度以降		H22年度末進捗率	進捗状況			
7	なかときたしんまちせん 中常田新町線 ときだ 常田 〔上田市〕	道路築造工 延長L=515m 幅員W=6.0(16.0)m 〔工期：H21～H25〕	用地補償 一式	道路築造工 延長L=279m	道路築造工 延長L=515m	必要性 B	35%	計画どおり進んでいる。 用地補償を促進中である。 道路築造工に着手する。	上田市中心部と環状道路(国道18号)とを結ぶ道路であり、環状道路の整備、中心市街地の整備に伴い、当該区間の整備の重要性が高まっており事業を継続したい。	重要性が認められる。	「継続」
						重要性 A	特記事項 H23変更：事業費3億円増 関係者との協議が整ったため、無電柱化工事を増工する。				
						効率性 A	B/C(費用対効果)=3.5				
			12億円	2億2651万9千円	2億1521万円	7億7892万円	緊急性 B	住民参加状況等 特になし。			
8	おかやかわぎしせん 岡谷川岸線 なるたちょう 成田町 〔岡谷市〕	道路築造工 延長L=607m 幅員W=6.5(16.0)m 〔工期：H17～H23〕	道路築造工 延長L=600m	道路築造工 延長L=50m	道路築造工 延長L=340m	必要性 B	99%	計画どおり進んでいる。 道路築造工を施工中であり、H23に残る340mを施工し完了。	局所的な幅員狭小区間、線形不良区間が多数有り、また大型車をはじめ交通量が多いため、事業を継続し平成23年度の完了を図る。	平成23年度での完了を図る。	「継続」
						重要性 A	特記事項 特になし。				
						効率性 B	B/C(費用対効果)=2.7				
			20億2498万3千円	2億1110万3千円	2020万円	2020万円	緊急性 A	住民参加状況等 特になし。			
9	たなかせん 田中線 まるやまはしひがし 丸山橋東 〔岡谷市〕	道路築造工 延長L=418m 幅員W=6.0(16.0)m 〔工期：H16～H23〕	道路築造工 延長L=200m	道路築造工 延長L=50m	道路築造工 延長L=300m	必要性 A	98%	計画どおり進んでいる。 道路築造工を施工中であり、H23に残る300mを施工し完了。	土地区画整理事業の完了により、未整備区間である当路線の整備の必要性が、さらに高まっていることから事業を継続し平成23年度の完了を図る。	平成23年度での完了を図る。	「継続」
						重要性 A	特記事項 岡谷市中心市街地に位置する当整備区間は現道が狭く都市内環境を悪化させている。このため既に事業化をしている岡谷駅南土地区画整理事業と共に一体的な整備を図る。				
						効率性 A	B/C(費用対効果)=1.7				
			12億5781万6千円	1億6121万6千円	2020万円	2020万円	緊急性 B	住民参加状況等 特になし。			

分野	補完的な道路の整備	事業番号、事業名	43 街路	補助・単独別	補助	建設部 都市計画課
----	-----------	----------	-------	--------	----	-----------

番号	ふりがな 箇所名 〔市町村名〕	事業内容				項目毎 の評価	事業の実施状況		部意見	政策評価課意見	取組方針
		全体概要	H22年度	H23年度	H23年度以降		H22年度末進捗率	進捗状況			
10	しもやまみょうきんぼらせん 下山妙 琴原線 かみやま 上山 〔飯田市〕	道路築造工 延長L=395m 幅員W=6.0(16.0)m 〔工期：H18～H24〕	道路築造工 延長L=185m	道路築造工 延長L=105m	道路築造工 延長L=210m	必要性 B	66%	道路築造工を施工中である。	未整備区間の解消であり、地域住民の受け入れ態勢も良好なため、施工延長を増としたい。	未整備区間の解消のため、追加整備の必要性が認められる。	「拡大」
						重要性 A	特記事項 H23変更 延長51m増、事業費3億4500万円増 未着手区間について、他事業との施工区分の調整が完了し、施工延長を増工し全線完了を図る。				
						効率性 A	B/C(費用対効果)=1.5				
			11億4500万円	1億7500万円	2億4822万円	3億9020万円	緊急性 A	住民参加状況等 特になし。			
11	は ぼ お お せ ぎ せん 羽場大瀬木線 は ば きりいし 羽場～切石 〔飯田市〕	道路築造工 延長L=643m 幅員W=13.0(22.0)m 橋梁 1基 〔工期：H14～H25〕	橋梁工	橋梁上部工 延長L=331m	道路築造工 延長L=513m 橋梁上部工 延長L=331m	必要性 A	62%	計画どおり進んでいる。 橋梁部を施工中である。	環状道路網の整備により都市機能の強化が図られることから、事業を継続したい。	必要性、重要性が認められる。	「継続」
						重要性 A	特記事項 特になし。				
						効率性 A	B/C(費用対効果)=3.3				
			57億円	7億5922万5千円	9億3034万円	21億4590万円	緊急性 A	住民参加状況等 特になし。			
12	りゅう とう せん 竜 東 線 さかい 境 〔伊那市〕	道路築造工 延長L=545m 幅員W=6.0(16.0)m 〔工期：H21～H25〕	用地補償 一式	用地補償 一式	道路築造工 延長L=545m	必要性 B	9%	計画どおり進んでいる。 用地補償を促進中である。	伊那市中心部の天竜川左岸を南北に結ぶ幹線道路であり、沿道の市街地活性化の促進と円滑で安全な交通確保を目的として整備を進める必要があるため、事業を継続したい。	重要性が高く、緊急性も認められる。	「継続」
						重要性 A	特記事項 特になし。				
						効率性 B	B/C(費用対効果)=2.4				
			12億円	1億101万円	3億303万円	10億8879万円	緊急性 A	住民参加状況等 特になし。			

分野	補完的な道路の整備	事業番号、事業名	43 街路				補助・単独別		補助	建設部 都市計画課		
番号	ふりがな 箇所名 〔市町村名〕	事業内容				項目毎 の評価	事業の実施状況		部意見	政策評価課意見	取組方針	
		全体概要	H22年度	H23年度	H23年度以降		H22年度末進捗率	進捗状況				
13	ちゅうおうぼしせん 中央橋線 さかなまち 肴町 〔飯山市〕	道路築造工 延長L=175m 幅員W=6.0(15.0)m 〔工期：H20～H24〕	道路築造工 延長L=20m	道路築造工 延長L=155m	道路築造工 延長L=155m	必要性 A	77%	計画どおり進んでいる。 道路築造工を施工中である。	当該区間は通学路にもかかわらず歩道が整備されておらず、また、狭隘な踏切もあるため、事業を継続したい。	必要性、重要性が認められる。	「継続」	
						重要性 A	特記事項 特になし。					
						効率性 B	B/C(費用対効果)=1.7					
			7億円	1億1225万6千円	1億2349万円	1億5883万円	緊急性 B	住民参加状況等 特になし。				
14	なかもちとおりせん 仲町通線 ほかせん 外2線 えいめい 永明 〔茅野市〕	道路築造工 延長L=1,116m 幅員W=6.0(12.0～17.0)m 〔工期：H12～H23〕	道路築造工 延長L=150m	道路築造工 延長L=54m	道路築造工 延長L=320m	必要性 A	99%	計画どおり進んでいる。 道路築造工を施工中で、H23に残る320mを施工し完了。	関連する土地区画整理事業と併せた、まちづくりが進められていることから事業を継続し平成23年度の完了を図る。	平成23年度での完了を図る。	「継続」	
						重要性 B	特記事項 H21再評価「計画変更」 JR交差点部は、茅野都市計画道路事業全体のなかで緊急性を考慮して、当面取り止め。					
						効率性 A	B/C(費用対効果)=1.5					
			56億4221万2千円	2億393万2千円	7070万円	7070万円	緊急性 B	住民参加状況等 土地区画整理事業地内であり、地元住民が自ら関与して道路用地の確保を行っている。				
15	はしばちゅうおうせん 橋場中央線 とみおかふみきり 富岡踏切 〔佐久市〕	道路築造工 延長L=165m 幅員W=6.0(16.0)m 〔工期：H20～H24〕	道路築造工 延長L=100m	用地補償 一式	道路築造工 延長L=165m	必要性 B	54%	計画どおり進んでいる。 道路築造工を施工中である。	危険な踏切の早期解消に努め、安全で円滑な交通を確保するため、事業を継続したい。	重要性が認められる。	「継続」	
						重要性 A	特記事項 特になし。					
						効率性 A	B/C(費用対効果)=1.4					
			6億円	2220万5千円	1億1111万円	2億7896万円	緊急性 B	住民参加状況等 特になし。				

分野	補完的な道路の整備	事業番号、事業名	43 街路	補助・単独別	補助
----	-----------	----------	-------	--------	----

建設部 都市計画課

番号	ふりがな 箇所名 〔市町村名〕	事業内容				項目毎 の評価	事業の実施状況		部意見	政策評価課意見	取組方針
		全体概要	H22年度	H23年度	H23年度以降		H22年度末進捗率	進捗状況			
16	きゅうこくどうせん 旧国道線 じんじやまえ 神社前 〔千曲市〕	道路築造工 延長L=241m 幅員W=6.0(18.0)m 〔工期：H20～H25〕	道路築造工 延長L=90m	道路築造工 延長L=80m	道路築造工 延長L=241m	必要性 A	59%	計画どおり進んでいる。 道路築造工を施工中である。	自動車交通の増加に伴い交通事故の発生も多く通勤通学者が多いので、歩行者等の安全確保を図るため、事業を継続したい。	必要性、重要性が認められる。	「継続」
						重要性 A	特記事項 特になし。				
						効率性 A	B/C(費用対効果)=1.2				
			15億円	3億4095万円	3億303万円	6億1303万円	緊急性 B	住民参加状況等 特になし。			
17	さかと ごうせん 坂都2号線 たまち 田町 〔坂城町〕	道路築造工 延長L=167m 幅員W=6.0(16.0)m 〔工期：H18～H23〕	道路築造工 延長L=121m	道路築造工 延長L=72m	道路築造工 延長L=72m	必要性 A	96%	計画どおり進んでいる。 道路築造工を施工中であり、H23に残る150mを施工し完了。	まちづくり交付金事業と連携したまちづくりを支援する事業でもあり、地域住民の受け入れ態勢も良好なことから、事業を継続し平成23年度の完了を図る。	平成23年度での完了を図る。	「継続」
						重要性 A	特記事項 特になし。				
						効率性 A	B/C(費用対効果)=1.8				
			6億5800万円	4500万円	2700万円	2700万円	緊急性 B	住民参加状況等 坂城駅よりの地域ではフラワーポット等を設置する美化活動を行っており、本区間でも同様の取組みを行うことで地元調整を進めている。			
合計	17箇所	455億3401万1千円	46億6615万1千円	38億1966万円	196億6956万5千円			A: 配点の75%以上 B: 50%以上75%未満 C: 50%未満			